

ご挨拶

令 和7年も残り僅かとなりました。

6月の総会で会長の再任をいただきました井桁正昭です。

協会活動も更に順調活発に行われており皆様には御礼を申し上げます。

建築資材の高騰や人材の不足は今だ続いており、4月からの基準法の改定による混乱は確認審査業務の停滞を招いております。

建築事務所を取り巻く情勢は、息つく間もない有様です。

『変化はチャンス』今、私は、このことを強く思うのです。



最も強い者が生き残るのではなく、
最も賢い者が生き延びるものでもない。
唯一生き残るのは、変化出来る者である。

チャールズ・ダーウィン

私たちは常に変化する能力が試されていると思います。本会も50年の歴史があり、歴代会員がご苦労され、変化し続けた結果存続を成しえたものです。この重みをしっかりと受け止め次の50年に向けてアクションしてまいります。

私は、三つの目標を掲げます。

(普遍的価値そして調和)

第1に、会員増強です。

会員数の減退に団体の将来は、ありません。

未入会の建築士事務所へは、入会の誘いをいたしましょう。そして私たち会員一人一人がどんなきっかけで入会し、今日まで継続しているかをお話ください。自身の体験を聞かせて上げてください。

情報交換、会員同士の交流の様子を聞かせて上げてください。講習会など『誘われる側から誘う側へ』となつていただけるよう勧誘いたしましょう。

私も朝な夕なに意識して実行して参ります。

第2に、青年と女性が活躍できる団体づくりです。

ある日の青年委員会に同席させていただきましたが、素晴らしい討議が交わされておりました。本会の将来のビジョンが浮かび上がる具体的で現実的な議論にすっかり感心させられてしまいました。本会の将来を託すに相応しい人材と感じました。青年の育成に力を注いでまいります。

本年の全国大会は、新潟が会場でした。本大会で4回目となる女性交流会に本会からは2名の方が参加いたしました。たいへん喜ばしく思っております。

第3に、会員相互の互恵と自立の調和から生まれる信頼関係を養い安心と生産の会運営を目指します。

本会は、50年の歴史を持つ県内唯一の業務団体です。業務団体とは、建築を業とするプロフェッショナルの集団です。建築士の業務は、建築主や業務の依頼者に満足を与えることは元より、時には想定を超える感動を与えることで依頼者の人生を変え、また自らの人生をも変えてまいります。

建築とはそのような力があるのです。

数多ある職業の中でも建築は別格です。

会員の皆様には、是非会員相互の交流を通して学び合い、本会の会員であることを十二分に謳歌していただきますようお願いいたします。私の挨拶といたします。

公益社団法人 千葉県建築士事務所協会
会長 井桁 正昭